



2023年8月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2023年7月12日

上場会社名 株式会社 エヌ・ピー・シー
 コード番号 6255 URL <https://www.npcgroup.net/>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長
 問合せ先責任者 (役職名) 専務取締役
 四半期報告書提出予定日 2023年7月14日
 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東

(氏名) 伊藤 雅文
 (氏名) 廣澤 一夫

TEL 03-6240-1206

(百万円未満切捨て)

1. 2023年8月期第3四半期の連結業績(2022年9月1日～2023年5月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年8月期第3四半期	5,384	33.1	466	△8.5	466	△14.2	390	19.0
2022年8月期第3四半期	4,045	△43.7	510	△60.9	543	△57.7	327	△64.1

(注) 包括利益 2023年8月期第3四半期 370百万円 (△1.9%) 2022年8月期第3四半期 377百万円 (△59.1%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2023年8月期第3四半期	18.14	—
2022年8月期第3四半期	15.21	—

(2) 連結財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2023年8月期第3四半期	13,854		7,455			53.8
2022年8月期	12,296		7,110			57.8

(参考) 自己資本 2023年8月期第3四半期 7,455百万円 2022年8月期 7,110百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2022年8月期	—	0.00	—	2.00	2.00
2023年8月期	—	0.00	—		
2023年8月期(予想)				2.00	2.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2023年8月期の連結業績予想(2022年9月1日～2023年8月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する 当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	9,125	108.4	658	6.1	664	7.5	533	40.8	24.81

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
新規 — 社 (社名) 、 除外 — 社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、四半期決算短信添付資料7ページ「2. 四半期連結財務諸表及び主な注記(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(会計方針の変更)」をご覧ください。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

2023年8月期3Q	22,052,426 株	2022年8月期	22,052,426 株
2023年8月期3Q	519,813 株	2022年8月期	558,885 株
2023年8月期3Q	21,511,860 株	2022年8月期3Q	21,560,187 株

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、当社としてその実現を約束する趣旨のものではありません。実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、四半期決算短信添付資料2ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
四半期連結損益計算書	
第3四半期連結累計期間	5
四半期連結包括利益計算書	
第3四半期連結累計期間	6
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(会社方針の変更)	7
(重要な後発事象)	7
3. 補足情報	7

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第3四半期連結累計期間における国内経済は、緩やかに回復する一方で、エネルギー価格や原材料費の上昇が継続しました。世界経済においても、各国の金融引き締めにより景気後退が懸念されるなど、先行きが不透明な状況となっています。

当社の装置関連事業が主な対象とする、米国の太陽電池関連市場におきましては、政策的支援を背景に長期的な市場の成長が予測されており、太陽電池メーカーによる設備投資が活発化しています。また、日本の太陽電池関連市場においても、日本政府の太陽光発電設置拡大目標を背景に、従来の太陽光パネルよりも用途の広いペロブスカイト型等の次世代型太陽電池の事業化に向けた開発が進展しています。太陽電池製造装置以外のFA装置に関しては、日本国内では電子部品業界、自動車業界などで設備投資の継続が見込まれています。

当社の環境関連事業が属する太陽光発電業界におきましては、大規模太陽光発電所が順次設置され、竣工前検査のほか、稼働済発電所の定期検査へと当社検査サービスの対象が広がっています。また、企業や自治体でも自家消費用の太陽光発電の導入が進んでいること、10kW以上50kW未満の小規模な太陽光発電所にも新たに使用前自己確認が義務化されたことから、当社の検査サービスの対象となる発電設備が増加しています。また、将来的な使用済み太陽光パネルの排出を見越して、日本政府や自治体によりリユース、リサイクルの仕組みの整備が検討されています。日本国内のみならず、欧州、豪州等でも太陽光パネルのリサイクル事業に参入する事業者が増加しています。

このような状況下、当第3四半期連結累計期間の売上高は5,384百万円（前年同期比1,339百万円の増収）、利益面においては、営業利益466百万円（前年同期比43百万円の減益）、経常利益466百万円（前年同期比77百万円の減益）、親会社株主に帰属する四半期純利益は390百万円（前年同期比62百万円の増益）となりました。

セグメントの業績は、次のとおりです。

①装置関連事業

装置関連事業におきましては、主に米国太陽電池メーカー向け装置を売上計上したほか、国内電子部品業界向けのFA装置や部品販売が好調に推移し、売上高は4,966百万円（前年同期比1,162百万円の増収）となりました。利益面では、仕入コストの低減、製造工程や現地作業での原価低減、部品の売上増加により一定の利益率を確保し、営業利益は852百万円（前年同期比92百万円の減益）となりました。

②環境関連事業

環境関連事業におきましては、太陽光パネル解体ラインが売上に貢献したほか、太陽光発電所の検査サービスや植物工場ビジネスを堅調に売上計上しました。この結果、売上高は418百万円（前年同期比176百万円の増収）、営業利益は77百万円（前年同期は営業損失1百万円）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

資産、負債及び純資産の状況

(資産)

当第3四半期連結会計期間末における流動資産は10,399百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,696百万円の増加となりました。これは主として、現金及び預金の増加2,065百万円、原材料及び貯蔵品の増加53百万円があった一方で、受取手形、売掛金及び契約資産の減少85百万円、仕掛品の減少178百万円、流動資産のその他の減少166百万円があったことによるものであります。固定資産は3,455百万円となり、前連結会計年度末に比べ138百万円の減少となりました。これは主として、繰延税金資産の増加11百万円があった一方で、建物及び構築物の減少118百万円、有形固定資産のその他の減少9百万円、無形固定資産のその他の減少17百万円があったことによるものであります。

この結果、総資産は、13,854百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,558百万円の増加となりました。

(負債)

当第3四半期連結会計期間末における流動負債は6,331百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,204百万円の増加となりました。これは主として、買掛金の増加116百万円、未払法人税等の増加105百万円、前受金の増加1,423百万円、流動負債のその他の増加91百万円があった一方で、電子記録債務の減少514百万円、賞与引当金の減少23百万円があったことによるものであります。固定負債は67百万円となり、前連結会計年度末に比べ8百万円の増加となりました。これは主として、退職給付に係る負債の増加8百万円によるものであります。

この結果、負債合計は、6,399百万円となり、前連結会計年度末に比べ1,213百万円の増加となりました。

(純資産)

当第3四半期連結会計期間末における純資産合計は7,455百万円となり、前連結会計年度末に比べ344百万円の増加となりました。これは主として、親会社株主に帰属する四半期純利益390百万円の計上があった一方で、剰余金の配当42百万円があったことによるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年8月期（2022年9月1日～2023年8月31日）の通期の業績予想につきましては、第4四半期に米国主要顧客の新工場向け装置の売上を予定しているため、2023年4月12日に公表しております「第2四半期業績予想と実績値との差異並びに通期業績予想の修正に関するお知らせ」の内容と同一です。

2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,084,532	5,149,745
受取手形、売掛金及び契約資産	508,074	422,841
電子記録債権	30,313	38,544
仕掛品	4,668,259	4,489,678
原材料及び貯蔵品	17,631	71,183
その他	393,727	227,386
流動資産合計	8,702,540	10,399,380
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物	3,872,687	3,872,687
減価償却累計額	△2,042,155	△2,160,894
減損損失累計額	△41,215	△41,215
建物及び構築物 (純額)	1,789,317	1,670,577
機械及び装置	258,871	261,967
減価償却累計額	△137,203	△142,655
減損損失累計額	△73,136	△73,136
機械及び装置 (純額)	48,531	46,175
土地	1,548,050	1,548,050
その他	326,141	321,558
減価償却累計額	△232,486	△237,867
減損損失累計額	△53,768	△53,768
その他 (純額)	39,886	29,921
有形固定資産合計	3,425,785	3,294,725
無形固定資産		
その他	90,868	73,598
無形固定資産合計	90,868	73,598
投資その他の資産		
破産更生債権等	-	31
繰延税金資産	51,044	62,246
その他	26,516	24,969
貸倒引当金	-	△31
投資その他の資産合計	77,560	87,216
固定資産合計	3,594,214	3,455,540
資産合計	12,296,755	13,854,920

(単位：千円)

	前連結会計年度 (2022年8月31日)	当第3四半期連結会計期間 (2023年5月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	300,308	416,537
電子記録債務	1,870,377	1,356,282
未払法人税等	-	105,948
前受金	2,731,976	4,155,510
賞与引当金	48,070	24,411
製品保証引当金	-	10,607
受注損失引当金	5,869	-
その他	170,894	262,610
流動負債合計	5,127,498	6,331,907
固定負債		
退職給付に係る負債	58,508	67,342
その他	226	266
固定負債合計	58,734	67,608
負債合計	5,186,232	6,399,516
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,812,461	2,812,461
資本剰余金	2,741,287	2,734,911
利益剰余金	1,789,309	2,136,479
自己株式	△344,527	△320,451
株主資本合計	6,998,531	7,363,401
その他の包括利益累計額		
為替換算調整勘定	111,990	92,003
その他の包括利益累計額合計	111,990	92,003
純資産合計	7,110,522	7,455,404
負債純資産合計	12,296,755	13,854,920

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年9月1日 至 2022年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年5月31日)
売上高	4,045,245	5,384,628
売上原価	2,852,513	4,223,380
売上総利益	1,192,731	1,161,247
販売費及び一般管理費	682,492	694,413
営業利益	510,238	466,834
営業外収益		
受取利息	99	93
為替差益	13,839	-
補助金収入	-	3,593
保険解約返戻金	17,054	-
還付加算金	106	584
スクラップ売却益	3,944	762
雇用調整助成金	324	486
その他	1,624	283
営業外収益合計	36,992	5,803
営業外費用		
支払手数料	3,282	2,000
為替差損	-	4,077
固定資産撤去費用	49	-
その他	321	45
営業外費用合計	3,653	6,123
経常利益	543,577	466,514
税金等調整前四半期純利益	543,577	466,514
法人税、住民税及び事業税	1,939	87,585
法人税等調整額	213,762	△11,228
法人税等合計	215,701	76,357
四半期純利益	327,876	390,156
親会社株主に帰属する四半期純利益	327,876	390,156

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 2021年9月1日 至 2022年5月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年5月31日)
四半期純利益	327,876	390,156
その他の包括利益		
為替換算調整勘定	49,515	△19,987
その他の包括利益合計	49,515	△19,987
四半期包括利益	377,391	370,169
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	377,391	370,169
非支配株主に係る四半期包括利益	-	-

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前題に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

(時価の算定に関する会計基準の適用指針の適用)

「時価の算定に関する会計基準の適用指針」(企業会計基準適用指針第31号 2021年6月17日。以下「時価算定会計基準適用指針」という。)を第1四半期連結会計期間の期首から適用し、時価算定会計基準適用指針第27-2項に定める経過的な取扱いに従って、時価算定会計基準適用指針が定める新たな会計方針を将来にわたって適用することといたしました。なお、四半期連結財務諸表に与える影響はありません。

(重要な後発事象)

該当事項はありません。

3. 補足情報

生産、受注及び販売の状況

(1) 生産実績

当第3四半期連結累計期間の生産実績をセグメントごとに示すと、次のとおりです。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年5月31日) (千円)	前年同期比 (%)
装置関連事業	4,754,410	86.6
環境関連事業	406,331	120.4
合計	5,160,742	88.6

(注) 金額は販売価格によっております。

(2) 受注状況

当第3四半期連結累計期間の受注状況をセグメントごとに示すと、次のとおりです。

セグメントの名称	受注高 (千円)	前年同期比 (%)	受注残高 (千円)	前年同期比 (%)
装置関連事業	8,956,803	164.5	11,934,113	160.6
環境関連事業	328,041	53.4	395,219	83.4
合計	9,284,845	153.3	12,329,332	155.9

(3) 販売実績

当第3四半期連結累計期間の販売実績をセグメントごとに示すと、次のとおりです。

セグメントの名称	当第3四半期連結累計期間 (自 2022年9月1日 至 2023年5月31日) (千円)	前年同期比 (%)
装置関連事業	4,966,398	130.6
環境関連事業	418,229	173.3
合計	5,384,628	133.1